

※受付年月日	年 月 日
※受付番号	群地企第 一 号
※備考	

変更前の変更届出書

令和7年5月30日

群馬県知事 あて

〈設置者〉

氏名又は名称 株式会社渋川製作所
代表者氏名 代表取締役 町田 太郎
住 所 群馬県渋川市渋川折原 3673 番地
電 話 番 号 0279 - 22 - 0100
担当者氏名 町田 太郎

〈届出担当〉

氏名又は名称 株式会社エスパシオコンサルタント
代表者氏名 代表取締役 西村 亘
住 所 東京都中央区新川 1-6-1
担当者氏名 藤村 陽介
電 話 03-6734-9640

平成29年8月30日付けをもって提出した届出のうち、下記事項について変更をするので、大規模小売店舗立地法(平成10年法律第91号)第6条第2項の規定により、届け出ます。

記

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地
 - ・名 称 とりせん渋川店
 - ・所 在 地 群馬県渋川市行幸田 63 番地 1 他

2 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

① 駐車場の位置及び収容台数

(変更前)

位置	収容台数	備考	
		駐車場の種類	契約形態
建物北側 (14頁：図面6-1 建物配置図 (変更前) の駐車場)	202台 (うち、20台は従業員兼 事業者用として共用)	建物外平面駐車場 (自走式)	自社
合計	202台 (内、20台は従業員兼事業者用として共用)		

(変更後)

位置	収容台数	備考	
		駐車場の種類	契約形態
建物北側 (15頁：図面6-2 建物配置図 (変更後) の駐車場)	166台	建物外平面駐車場 (自走式)	自社
合計	166台 (ほか、従業員共用駐車場 32台)		

(2) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

① 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

(変更前)

駐車場の位置	自動車の出入口	
	数	位置
建物配置図の駐車場 (14頁：図面6-1 建物配置図 (変更前) の駐車場)	4箇所	出入口A、入口B [〃] 、 出入口C [〃] 、出入口D [〃]
合計	4箇所	

(変更後)

駐車場の位置	自動車の出入口	
	数	位置
建物配置図の駐車場 (15頁：図面6-2 建物配置図 (変更後) の駐車場)	4箇所	出入口A、出入口B、 出入口C、 出口D (ドライブスルー専用)
合計	4箇所 (内、1箇所はドライブスルー専用)	

3 変更を予定する年月日

令和8年1月31日

4 変更をしようとする理由

駐車場内に飲食店を建設するため

5 添付書類（法第5条第2項、省令第4条第1項）

(1) 法人にあってはその登記簿の謄本、個人にあってはその住民票の写し
変更ございません。

(2) 主として販売する物品の種類
別紙1の小売業者一覧のとおり（6頁）

(3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面
・建物の位置を示す図面 図面6-2 建物配置図（変更後）のとおり（15頁）
・店舗部分の配置を示す図面 図面6-2 建物配置図（変更後）のとおり（15頁）

(4) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

①必要な駐車台数

$$A \times S \times 0.144 \times C \div D \times E = 232 \text{ 台 } (\alpha)$$

②算出根拠

計 算 式 の 項 目		算 出 等 の 根 拠
地区	商業地区・ その他地区	用途地域(近隣商業地域・第2種住居地域)
S：店舗面積	4,552千㎡	4,552㎡÷1,000
A：店舗面積あたりの 日來客数原単位	963人/千㎡	人口40万人未満の場合（S≥5） 1,100-30×S
C：自動車分担率	80%	人口10万人以上40万人未満且つその他地区
D：平均乗車人員	2.0人/台	店舗面積10,000㎡未満の場合の固定値
E：平均駐車時間係数	0.920	店舗面積10,000㎡未満の場合 (30+5.5×S) ÷60

③特別の事情に基づく必要駐車台数の算出

【駐車場利用実態に基づく算出】

上記の大規模小売店舗立地法指針式で求められる必要台数は、現況の収容台数及び利用状況と照らして過大であることから、駐車場利用実態調査データに基づくピーク時在庫台数に年間繁忙月の来客者数比率を乗算し、必要台数を算出します。

- ・駐車場在庫調査結果（計4日間） 単位：台
曜日別の来客者数が最も多い日曜日で、計4日間の在庫調査を行いました。

時間帯	令和7年 2月9日（日）	令和7年 2月16日（日）	令和7年 2月23日（日）	令和7年 3月2日（日）
9時台	33	57	62	64
10時台	74	99	88	107
11時台	96	138	91	120
12時台	86	94	92	114
13時台	67	80	58	113
14時台	99	106	87	142
15時台	126	109	102	144
16時台	105	116	97	120
17時台	93	113	92	109
18時台	72	83	79	76
19時台	41	50	63	54
20時台	27	44	37	29
21時台	28	32	40	29
22時台	25	31	24	12
23時台	8	17	12	7
合計	980	1,169	1,026	1,240

調査の結果、ピーク時在庫台数は144台となりました。

- ・客数比率補正による必要駐車台数予測
直近1年間(令和6年4月～令和7年3月)の月別平均日来客者数データをもとに、調査を行った令和7年3月の総来客数を基準値(1.00)と設定し、月別の来客者数比率を算出しました。

ピーク月比率(月別来客数比率：令和6年4月～令和7年3月)

年/月	来客数比率
令和6年4月	0.977
令和6年5月	1.051
令和6年6月	1.014
令和6年7月	1.048
令和6年8月	1.083
令和6年9月	0.987
令和6年10月	1.146
令和6年11月	0.989
令和6年12月	1.038
令和7年1月	0.931
令和7年2月	0.861
令和7年3月	1.000

調査の結果、年間最繁忙月は令和6年10月となりました。

$$\begin{aligned} \text{必要駐車台数} &= \text{調査におけるピーク時在庫台数} \times \text{年間最繁忙月の来客者数比率} \\ &= 144 \text{ 台} \times 1.146 = 165.02 \approx 166 \text{ 台} \end{aligned}$$

以上から必要駐車台数は166台となり、変更後の届出台数166台は必要駐車台数を充足します。

- (5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項
別紙2のとおり (7頁)
- (6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法
別紙3のとおり (8頁)
- (7) 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯
変更ございません。
- (8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面
遮音壁の位置及び高さを示す図面
変更ございません。
- (9) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間及び位置を示す図面
- ①冷却塔等を設置する位置を示す配置図
変更ございません。
- ②稼働予定時間帯
変更ございません。
- (10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠
変更ございません。
- (11) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠
変更ございません。
- (12) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠
変更ございません。
- (13) 要綱に基づく附属書類 (要綱第5条第2項)
- ① 生活環境圏の設定図 (9頁)
- ② 周辺図 (10頁)
- ③ 住宅地図 (11頁)

別紙1 小売業者一覧

小売業者氏名	主要販売品	店舗面積	開店時刻	閉店時刻
株式会社とりせん	食料品、日用雑貨	1,853 m ²	午前9時00分	翌午前0時00分
星野 順子	日用雑貨	21 m ²	午前10時00分	午後9時00分
株式会社大創産業	生活雑貨	1,889 m ²	午前10時00分	午後9時00分
青山商事株式会社	衣料品	766 m ²	午前10時00分	午後9時00分

A：上記面積の合計 4,529 m²

B：共用面積 0 m²

C：店舗面積（A+B） 4,529 m²

※四捨五入により、小売業者ごとの店舗面積と計が合致しません。

※届出不要の店舗面積の減少を行っております。

別紙 2

○駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

- ・大規模小売店舗の施設周辺の見取り図上等に方面別自動車来台数の予測値等を記載したもの及び算出根拠
 図面 4 商圏図兼来退店経路図（広域）（12 頁）
 図面 5 来退店経路図（周辺）（13 頁）

①年間の平均的な休祭日のピーク 1 時間に予想される来客等の自動車の方向別台数の予測結果（方面別）

予測来台数合計	北東 (A) 方面から	南東 (B) 方面から	南西 (C) 方面から	南東 (D) 方面から
252台	51台/時	63台/時	37台/時	101台/時
比率(100%)	20.3%	25.0%	14.6%	40.1%

(駐車場出入口別)

	駐車場出入口			
	出入口A	出入口B・C	出口D	合計
予測来台数(台)	151台/時	101台/時		252台/時
分担比率(%)	50.9%	40.1%		100%
入庫処理能力(台)	※自走式で発券等なし			
算出のための計算式				
駐車待ちスペース(m)	※自走式で発券等なし			
指針に基づく必要な駐車待ちスペース(m)				
算出のための計算式				

②方向別台数の予測のための算出根拠

- ・想定商圏人口（方面別ごとの人口及び比率）

商圏人口（計）	北東 (A) 方面	南東 (B) 方面	南西 (C) 方面	南東 (D) 方面
6,022（世帯）	1,228（世帯）	1,508（世帯）	880（世帯）	2,406（世帯）
比率(100%)	20.4%	25.0%	14.6%	40.0%

別紙3

○来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

- ・大規模小売店舗の施設周辺の見取り図上等に方面別の来客について設定する案内経路を記載したもの
(主な案内表示、交通整理員の配置等も記載)

① 案内経路

図面4 商圏図兼来退店経路図(広域)のとおり(12頁)

図面5 来退店経路図(周辺)のとおり(13頁)

②案内方法

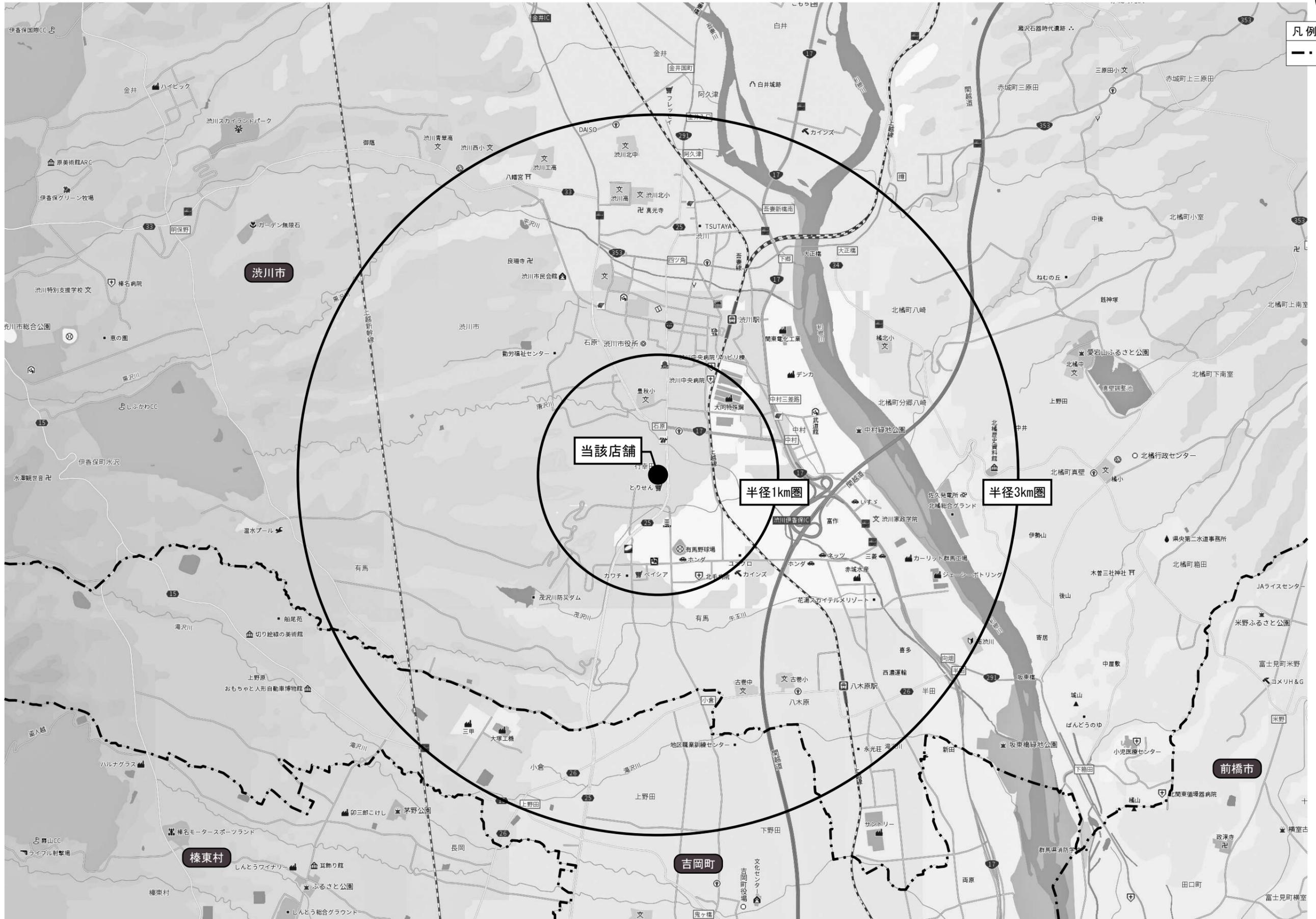
項目	具 体 的 内 容
案内表示(看板等)の設置	設置場所: 出入口付近設置 内 容 等: 駐車場出入口案内
交通整理員の配置	交通整理員の配置は現在ありませんが、必要に応じて配置を検討いたします。
混雑時間帯や経路等に関する情報提供	販促チラシ等による来店経路の告知

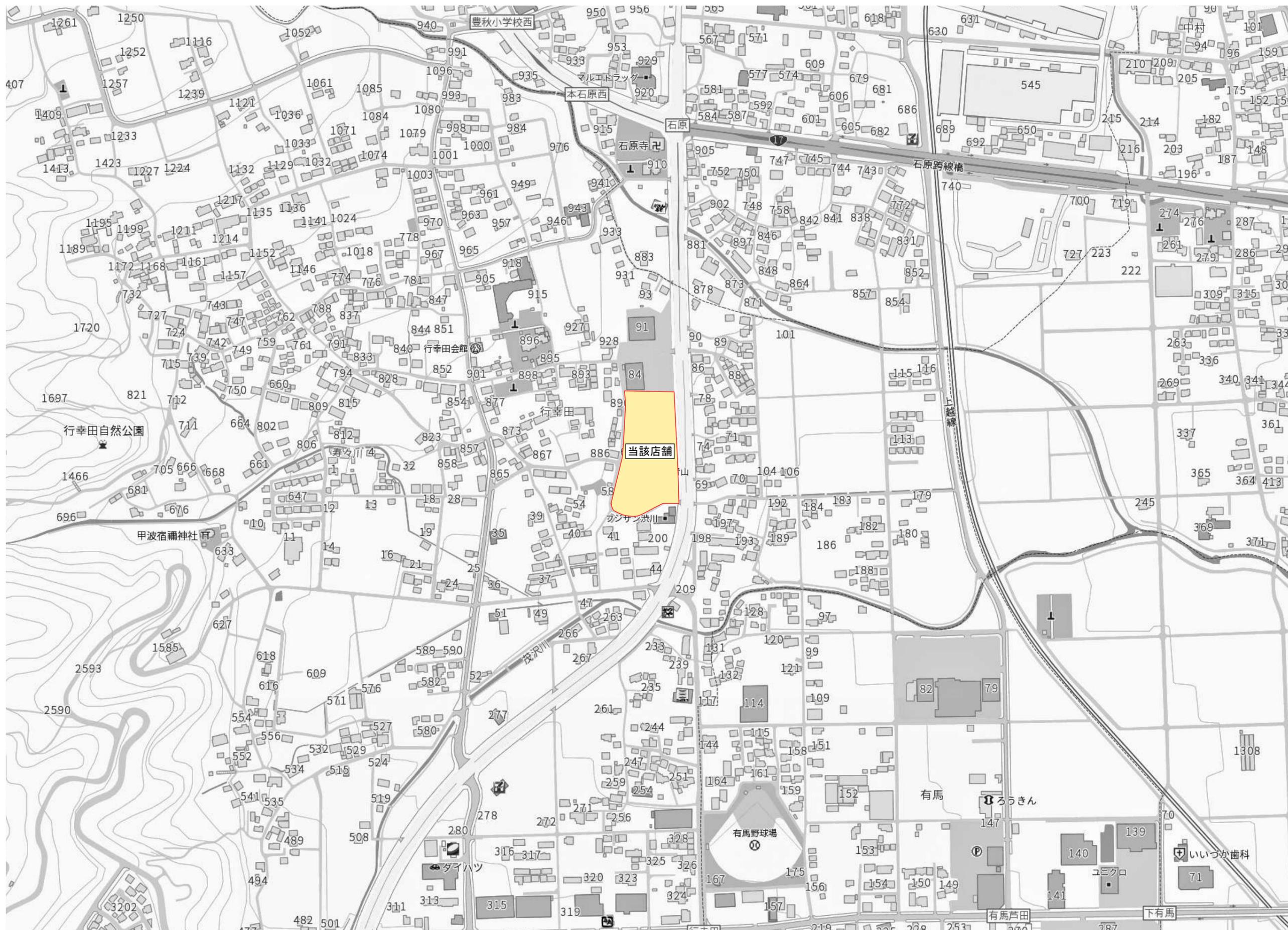
図面1 生活環境圏の設定図

SCALE=1:30,000



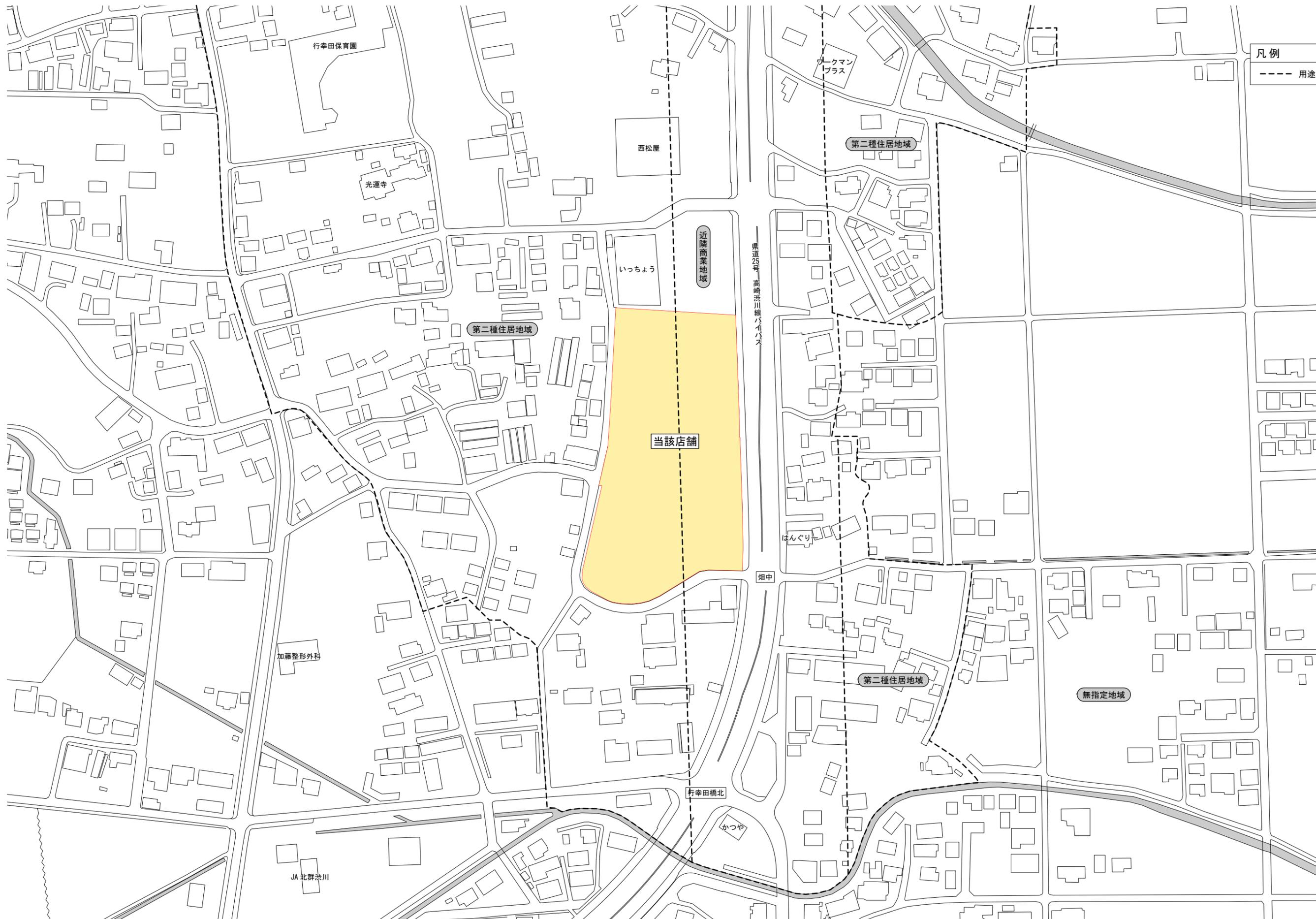
凡例





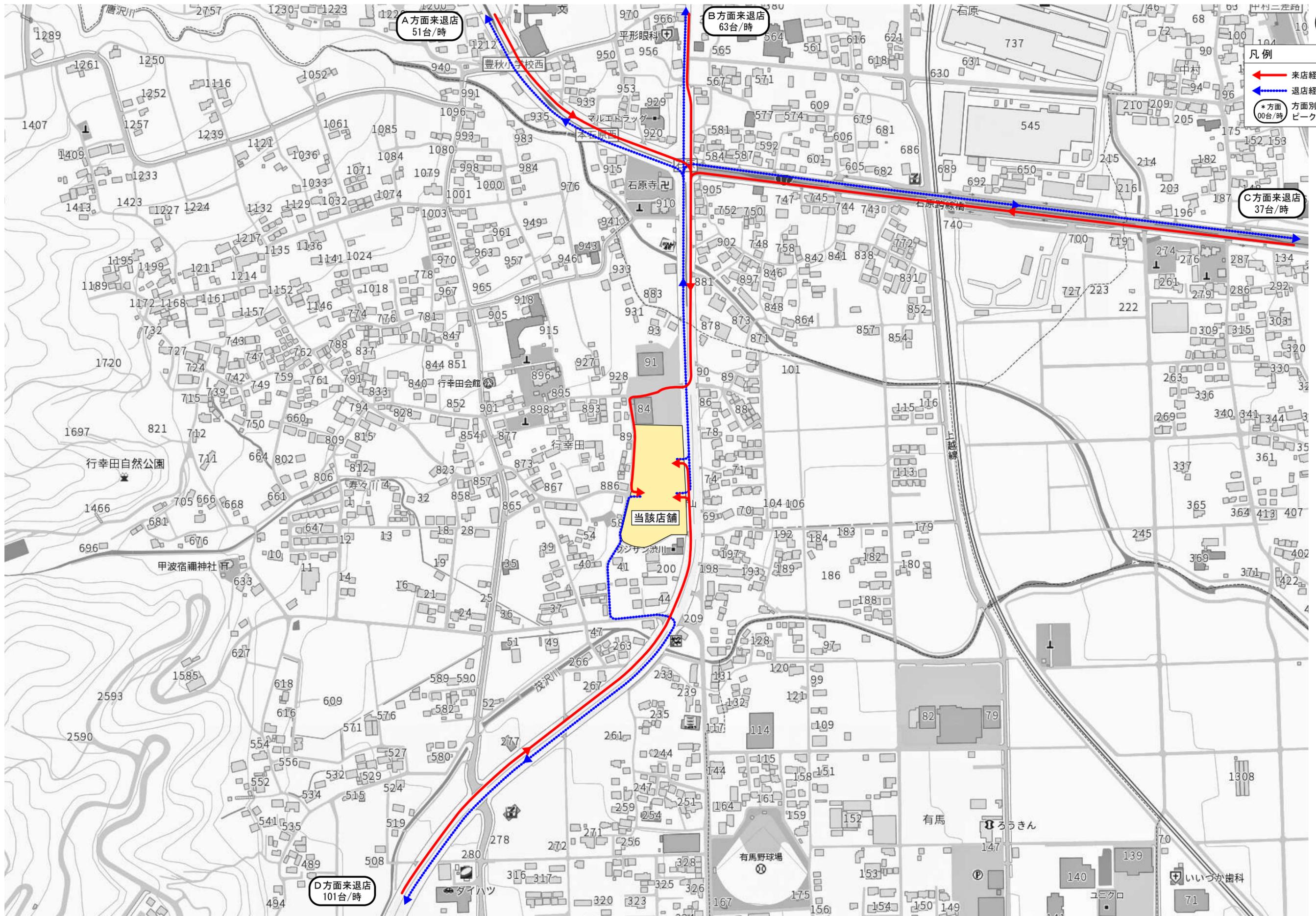


凡例
--- 用途地域境界



図面5 来退店経路図(周辺)

SCALE=1:5,000



Copyright©GEOSPACE All Rights Reserved

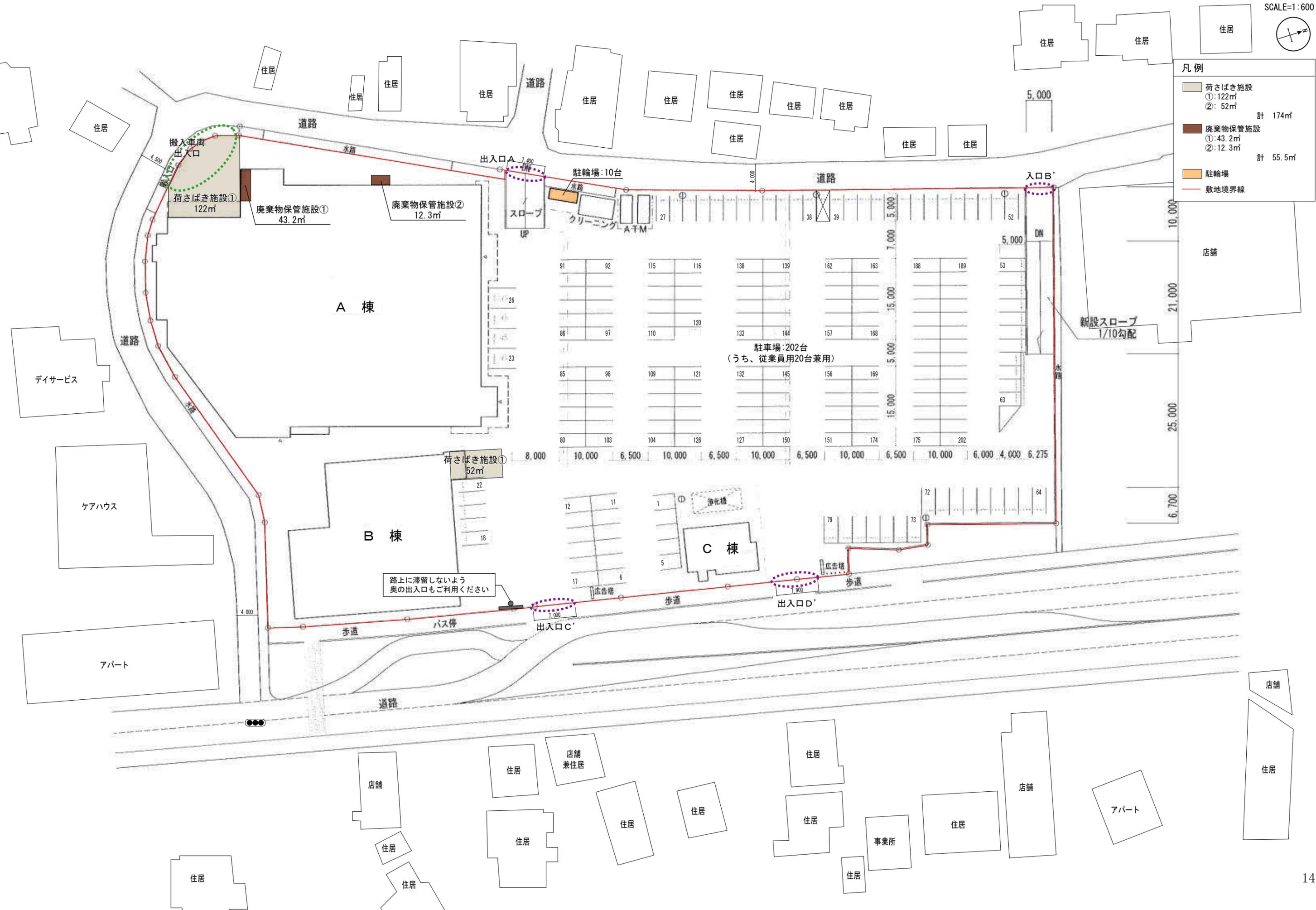
図面6-1 建物配置図(変更前)

SCALE=1:600

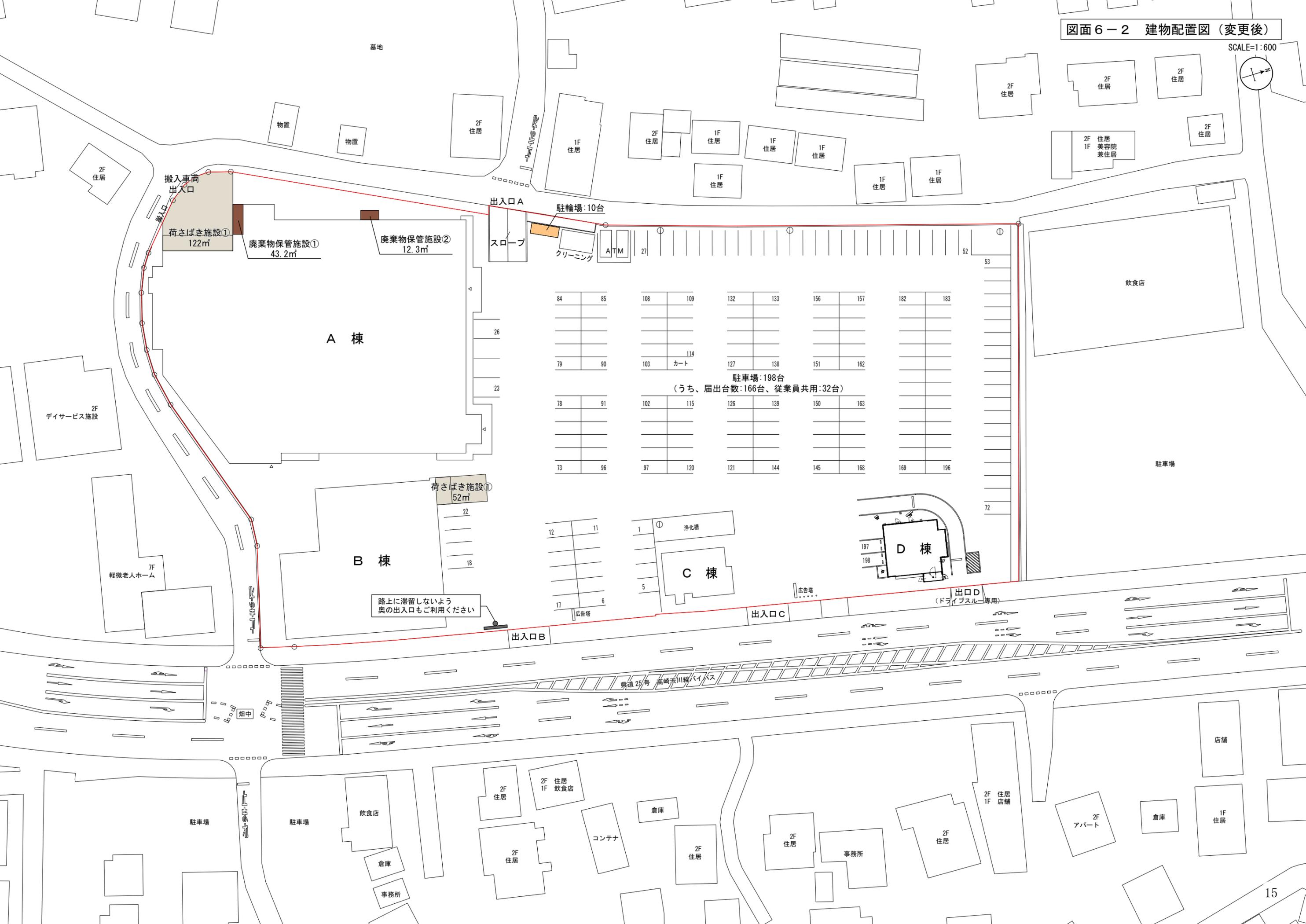


凡例

- 荷さばき施設
①: 122㎡
②: 52㎡ 計 174㎡
- 廃棄物保管施設
①: 43.2㎡
②: 12.3㎡ 計 55.5㎡
- 駐輪場
- 敷地境界線



路上に滞留しないよう
奥の出入口もご利用ください



A 棟

B 棟

C 棟

D 棟

搬入車両
出入口

荷さばき施設①
122㎡

廃棄物保管施設①
43.2㎡

廃棄物保管施設②
12.3㎡

出入口A

駐輪場:10台

スロープ

クリーニング

ATM

84

85

108

109

132

133

156

157

182

183

26

23

79

90

103

114
カート

127

138

151

162

78

91

102

115

126

139

150

163

駐車場:198台

(うち、届出台数:166台、従業員共用:32台)

73

96

97

120

121

144

145

168

169

196

荷さばき施設①
52㎡

22

18

12

11

1

浄化槽

5

17

6

広告塔

広告塔

出入口C

出入口D
(ドライブスルー専用)

路上に滞留しないよう
奥の出入口もご利用ください

出入口B

県道25号 高崎渋川線バイパス

駐車場

駐車場

飲食店

倉庫

事務所

2F 住居

2F 住居

1F 飲食店

2F 住居

コンテナ

2F 住居

倉庫

2F 住居

事務所

2F 住居

2F 住居

1F 店舗

2F アパート

倉庫

1F 住居

店舗